

# ぬくもりあふれる

## 助け合い・支え合いのまち

# あびら

～安平町地域福祉総合計画～

安平町地域福祉総合計画が3月に策定され、「ぬくもりあふれる 助け合い・支え合いのまち」を実現するため、今後、町民の皆さんと一緒に地域福祉の推進に取り組んでいきます。今月号はその概要についてお知らせします。

### 計画の概要

#### 地域福祉とは？

住民や各種団体、行政などが連携、協力し合い、地域で何らかの支援を必要としている高齢者やしよがい者、子育て家庭などが抱えている困りごとを解決することです。そのため、地域で暮らす人々がお互いに助け合い、支え合っていくことが大切です。

#### 今、なぜ地域福祉が必要なのでしょうか？

少子高齢化や核家族化などの影響により、家庭や地域でお互いが助け合い、支え合うという住民相互のつながりが薄れてきているとともに、児

童や高齢者への虐待や配偶者からの暴力(DV)、ひきこもりによる孤立化など新たな社会問題も発生しています。このような問題に対応するためには、地域における住民同士の支え合いによる「地域福祉」が必要になっていきます。

#### 計画策定の目的

安平町においても少子高齢化が北海道平均を上回る速度で進み、地域の中で様々な問題となりつつあります。このような現状を踏まえ、町民や自治会・町内会、各種団体、町などが担う役割を明らかにし、「町民一人ひとりが住み慣れた地域で安心した暮らしができる地域社会」の実現を目指すことを目的に、「安平町地域福祉総合計画」を策定しました。

#### 計画の期間

計画の期間は平成21年度から平成25年度までの5か年で、この間、社会情勢などが大きく変化した場合は、必要に応じて計画を見直します。

### 町民ワークショップの概要

一般の町民の方や自治会・町内会、各種団体、サービス提供事業者に関わる方など、延べ108名の参加により「町民ワークショップ」を開催しました。ワークショップでは、それぞれの地域での困りごとを出し合ってもらい、どのような解決方法があるかを話し合いました。その結果、予想以上に「地域福祉」への関心や期待が高まることがわかりました。



### 住民参加による計画づくり

住民の参加による計画づくりを目指すため、「安平町地域福祉総合検討推進会議」で検討協議を行うとともに、町民の様々な意見やニーズを把握するため、「町民ワークショップ」(※1)を開催し、計画への意見反映に努めました。

### 計画の基本方針

#### 基本理念

安平町総合計画の基本テーマである『くらしの笑顔が広がるぬくもりと活力と躍動のまち』を踏まえ、地域全体

で困りごとを抱える人たちを支えていく地域福祉の実現を目指すため、基本理念を「ぬくもりあふれる 助け合い・支え合いのまち あびら」としました。

#### 五つの基本目標

計画の基本理念の実現に向けて、5つの基本目標を定め、目標を達成するために、町民の皆さんに行ってほしいこと【町民の役割】、自治会・町内会や各種団体、サービス提供事業者などに行ってほしいこと【地域の役割】、町が行うこと【町の役割】のそれぞれの取り組みの方向性を示しています。